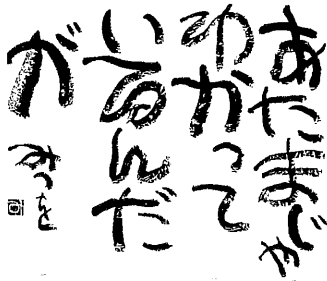


さくら第463号

平成30年7月

## さくら

発行所 さくらそらばん  
発行者 平瀬重雄  
春江町境 17-7: Ⅱ51-1337  
hirase@mx2.fctv.ne.jp

## 『同じ水なのに、なぜちがう?』

朝、私は起きてすぐトイレをすますと水で手を洗ったあとは洗面所で口をすすぎスッキリさせます。寝ている間に口の中にはいろんなバイキンが溜まっているから水で洗い流したあと歯を磨き、それから食事。

台所のじゃ口のレバーをあげれば水やお湯がでます。風呂に入る時は湯を出します。

花壇の花には、玄関横のホースから水を出します。教室の様式トイレは木の床だが横の和式トイレはタイル張りなので、掃除の時は、手洗い場の水をポリ容器に出し、タイルにかけます。家の中や外にある水を使う時はその目的にそって使う場所がいつも決まっています。

暑い時など、こんな話を聞くことがあります。「先生、手洗いの水は飲めるんですか?」

そこで、「もちろん飲めるよ。トイレの手洗いの水も飲めるからね」と言えばすぐ、「トイレの手洗いの水、飲めるって本当」、そして「気持ち悪い」と顔をしかめて言います。

どうして飲めないのかと問えば、トイレの中だからキタナイと言うのです。そこで、あなたの家のトイレの水はキタナイ色がついているの? 屋根の上から落ちてくるわけじゃないでしょう。

水道管は地面の下を掘ったところに埋められて皆さんの家まで通っているよ。家の外に埋められた使用料を図るメーター計を通った水は家の外や中のじゃ口から出てきます。

本部教室横の7階建てのマンションでは屋

上まで上げられた水はタンクの中に入り消毒されてそれぞれの部屋に送られるよ。

台所の水もトイレの水も同じ中味だからどこでも飲めるよと言えば、そうかも知れないが…。でも、やっぱり飲むのはイヤ。と首を左右に振る。

衛生的には何も問題ないのですが、気分的にトイレの水は汚い、飲めない。という先入観があるからでしょう。

同じ品質の水ですが、どの場所から出てくるかによって扱われ方がずいぶん違います。トイレの水だけが悪いイメージを持たれてかわいそうです。しかし、家の中のどのじゃ口からも水がでず、トイレの水しか出なかったらどうですか。

トイレは汚いから出てくる水も汚いので飲まない、米をといだり野菜を洗ったりしないのでしょうか。

実際にはそんな不具合はないので、問題なく生活できるでしょうが、これを人との付き合い方に置き換えてみましょう。

同じ人間でありながら、その時々でいろんな変化をします。体調が悪ければ暗い顔になり、よくなれば笑顔。何か心配ごとがあれば沈んだ声になり、いつもはやさしいのに今日はとても怒りっぽくイライラしている人もいます。

人はよくある一面だけでその人を評価しがちです。それも悪い面だけをとらえて判断しがちです。その時の印象が悪いと、すべてを悪く思いがちです。同じ人でも、その時、その場で行動もかわります。不用意に言ったささいな事だけで、その人を悪いほうに決めつけないようにしたいものです。

家や学校やいつもの遊びの中でも「エッ、なんで? 信じられない」と思うような態度や言葉があっても、よくよく考えてから行動せねばと思います。

6月18日(月)朝7時58分、大阪府北部地震M6.1発生。断水。水なら、どのじゃ口から出てもありがたい。水がなければ生きられない。